

茨城県弁護士会憲法講演会

主催：茨城県弁護士会

共催：日本弁護士連合会（予定）・関東弁護士会連合会（予定）

憲法記念行事（憲法改正問題に取り組む全国アクションプログラム）

憲法とは何かを改めて考える

～「ウクライナ戦争」「台湾有事」「安保三文書」

講師 水島朝穂（早稲田大学法学学術院教授）



●日時 2023年5月3日（水・祝）

13:30～16:00

●場所 茨城県開発公社ビル4階

水戸市笠原町978-25

●Zoom ウェビナー会議によるオンライン開催を併用（入場、視聴無料）

ZoomのURLとQRコード、パスコード、IDは下記の通りです。

トピック：憲法とは何かを改めて考える — 「ウクライナ戦争」、「台湾有事」、「安保三文書」

<https://us06web.zoom.us/j/89431159008?pwd=Rmp4bTZuQlFhZk9SV0hZk05nZ09MQT09>

パスコード：807257

ウェビナーID：89431159008



当日、直接入力の上、ご視聴ください。

事前登録は、不要です。

茨城県弁護士会ホームページからもご案内できます。

問い合わせ先：茨城県弁護士会 茨城県水戸市大町2-2-75

電話 029-221-3501

【企画趣旨】

日本国憲法施行76年の日に憲法について、改めて「自分事」として考える機会を設けるべく早稲田大学法学学術院教授水島朝穂先生にご講演いただきます。

特に、憲法に基づく安全保障の在り方と展望について、「ウクライナ戦争」、「台湾有事」、「安保三文書」を題材にお話いただきます。

水島先生は、来年3月に早稲田大学を定年退職されるので、現職として最後の「憲法記念日講演会」になります。ご期待ください。

【講演内容】

- ① 憲法と立憲主義の基本的視点について
- ② 「ウクライナ戦争」の状況
- ③ 「台湾有事」について
- ④ 「安保三文書」について
- ⑤ 憲法に基づく安全保障の在り方と展望について、「自分事」として考える意味

【水島朝穂（みずしま あさほ）氏 プロフィール】

1953年、東京都府中市生まれ。札幌学院大、広島大の助教授を経て、96年より現職。

憲法、法政策論。博士（法学）。全国憲法研究会代表(2015年10月まで)。

単著『平和の憲法政策論』日本評論社、『現代軍事法制の研究』同、『18歳からはじめる憲法(第2版)』法律文化社ほか多数。

『憲法の動態的探究—「規範」の実証』日本評論社が刊行予定。

『NHKラジオ第1放送「新聞を読んで」のレギュラー14年(2011年3月番組終了)。

ホームページ <http://www.asaho.com/> を連続更新して26年。